

# 天目



## 幸せの価値はどのくらい？

縁あってこの世に生を受けた私達。きつとみんな【幸せ】になりたいと思いつつながら生きていることではないでしょうか？ヒマラヤの小国ブータンは、国民の97%が幸福と感じているのだそうです。経済成長率やGDP（国内総生産）で生活レベルを測るのではなく、GNH（国民総幸福量）という独自の指標で心の豊かさを測っています。

さて、みなさんの【幸せ】の価値はどうですか？ 今【幸せ】だと感じていますか？

暖かい家に住み、いい車に乗り、きれいな服を着て、おいしい物を食べ、生活を助ける便利な品々を手にする。自分の欲した物を次々と手に入れた結果、はたして本当の幸せは訪れたでしょうか。目にする情報や耳に入ってくる情報は、まるでこの欲求を満たすことが【幸せ】で、全てを手に入れることが人生の成功・勝ち組と言わんばかりです。そのためにいい学校へ行き、少しでもいい給料がもらえる企業に勤める。そこに格差が生じ、流れに乗れなかったものは負け組みと評され、挫折すると引きこもりや鬱といった心の病にかかったりもします。人間の尽きない欲望が企業の売り上げに反映され、経済大国を支えている一因でもありますから、これを無視することはできません。ダライラマ十四世が、日本人はどうすれば今より幸せになれますか？との問いに、

「物やお金のことを100%考えるのではなく、60%にとどめて、40%は心という内なる価値について考えてほしい。」

とお答えになりました。全部を否定するのではなく60%というのが、自分の気持ち次第で実践できそうな勇気の出る数字ですよ。まさに経済発展を遂げた日本人が今後さらなる【幸せ】を手にしていくための最上のアドバイスだと言えます。

先日、百歳で亡くなったおばあさんの葬儀で導師を勤めた時のこと。喪主である娘さんが話してくれました。

「日に日に身体が弱っていく母を自宅で介護していましたが、毎朝元気に起きてくれる。それだけで幸せでした。ご飯を食べてくれるとありがたい、笑ってくれるとありがたい、生きていてくれてありがたい。毎日ありがたいとばかり言っていて暮らしていました。母の近くに寄り添っていられて本当に幸せでした。」

【幸せ】は人それぞれでいい。自分で幸せだと思えばそれが一番幸せなのです。欲しいものはいろいろあるけれど生活には満足している。そうです、『足るを知る』気持ちを持って生活することで【幸せ】の価値はどのようにでも変わるのです。

栖雲寺住職 青柳 真元 合掌



## 西天目 丹波の高源寺参拝

平成二十四年十一月十八、十九日で兵庫県丹波市にある西天目高源寺さんへ参拝してまいりました。参加人数が六名と少なかつたので、バスをキャンセルしてレンタカーに変更。永泰寺の和尚様と交互に運転し、往復してきました。

初日は一路高源寺へ。境内には紅葉がピークをむかえた天目かえで。大混雑の駐車場、観光客の多さに驚かされました。この一ヶ月で約五万人が訪れるのだそうです。

二日目は京都の寺院巡り。レンタカーになったおかげで機動力もあがり、当初予定していた世界遺産天龍寺はもちろん、臨済宗の大本山相国寺、大本山大徳寺も参拝。それぞれのお寺では、私と縁のある和尚様方から境内の説明をもらったり、各所の特別拝観もさせてもらいました。本当に素敵な旅を終えて帰ってくる事ができました。

遠距離だったこともあり参加者少数でした。今年は一泊二日帰りで静岡県浜松市の大本山方広寺（十五年に一度の半僧坊御開帳）参拝を予定しております。



高源寺の和尚様（中央）と一緒に



## 知っていますか？ 仏様のこと ⑥阿弥陀如来

極楽浄土にいらっしやる仏様。別名「無量寿仏」とも言い、字の如く寿命の量が無い仏様、つまり永遠の命を持った仏様です。人間はせいぜい百年の寿命。永遠の命つてなると一気に非現実的な気がしてしまいますが、身近なところにも永遠に尽きない大きな命があります。この大宇宙です。私たち人間もその大きな命、大宇宙のひとつかけら。そんな永久なる大宇宙を偶像化したのが阿弥陀如来です。崇拝する信者は、必ず極楽浄土（大いなる命）に往生します。

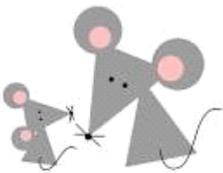


鎌倉大仏（阿弥陀如来）

### 小動物と暮らす

栖雲寺の庫裏で寝ている時に小動物の足音が聞こえたので、業者依頼して調査をしました。

ハクビシンではなくホツと一安心。しかしネズミと鳥が棲みつき、ネズミは完全に駆除するのが難しいとのこと。仲良く共存していくしかなさそうです。



### 平成二十五年予定

- |        |          |
|--------|----------|
| 四月十四日  | 摩利支天大祭   |
| 七月二十七日 | 開山忌      |
| 十月六日   | 山門大施餓鬼   |
| 十一月上旬  | 宝物風入れ展   |
| 十一月中旬  | 大本山方広寺参拝 |
| 大晦日    | 除夜の鐘     |

坐禅会、写経会、法話会、境内案内等、可能な限りお受けしております。電話にてお問い合わせください。